

令和5年度

# 上尾市立小・中学校学力調査結果

(小学校:令和5年12月19日実施 中学校:令和6年1月10日実施)



《上尾市webサイト掲載用》

上尾市教育委員会

# 目 次

ページ

<b>I 学力調査実施の概要</b> .....	1
1 調査の趣旨	
2 調査対象	
3 調査実施日	
4 調査教科及び調査時間	
5 使用検査紙	
6 調査人数	
<b>II 学力調査結果の概要(経年比較)</b> .....	2
1 小学校(上尾市全体)	
(1) 同学年比較	
(2) 同グループ比較	
2 中学校(上尾市全体)	
(1) 同学年比較	
(2) 同グループ比較	
3 小学校(上尾市全体) 【グラフ】	
(1) 同学年比較	
(2) 同グループ比較	
4 中学校(上尾市全体) 【グラフ】	
(1) 同学年比較	
(2) 同グループ比較	
<b>III 考察</b> .....	4
1 標準スコアの結果から	
(1) 小学校	
(2) 中学校	
2 各問題の内容ごとの正答率の結果から	
(1) 小学校	
(2) 中学校	
<b>IV まとめ</b> .....	13

# I 学力調査実施の概要

## 1 調査の趣旨

本市児童生徒の学力の実態を把握するとともに、課題を明らかにして学習指導の改善を図ることにより、確かな学力を育成する。

## 2 調査対象

小学校 第2～6学年

中学校 第1～2学年

## 3 調査実施日

小学校：令和5年12月19日（火）

中学校：令和6年1月10日（水）

## 4 調査教科及び調査時間

小学校：第2～6学年 国語（40分）、算数（40分）

中学校：第1～2学年 国語（45分）、数学（45分）、英語（45分）

※出題範囲は、当該学年で学習した内容

## 5 使用検査紙

「標準学力調査」（東京書籍株式会社）

## 6 調査人数

	国 語		算数・数学		英 語	
	調査 人数	実施率 [%]	調査 人数	実施率 [%]	調査 人数	実施率 [%]
小学校	8586	96.2	8587	96.2	—	—
中学校	3249	91.7	3247	91.6	3247	91.6
合 計	11835	94.0	11834	93.9	3247	91.6

## Ⅱ 学力調査結果の概要(経年比較)

※全国値の正答率を50.0とした場合の換算値

### 1 小学校(上尾市全体)

#### (1) 同学年比較

	全 体		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
令和5年度	49.6	48.9	48.7	48.6	49.4	49.5	50.2	48.3	51.0	50.2	48.8	47.8
令和4年度	48.6	48.0	48.2	48.7	49.1	49.0	48.6	47.8	50.5	49.9	46.8	44.7
本年度増減	1.0	0.9	0.5	-0.1	0.3	0.5	1.6	0.5	0.5	0.3	2.0	3.1

#### (2) 同グループ比較

	第2学年→第3学年		第3学年→第4学年		第4学年→第5学年		第5学年→第6学年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
令和5年度	49.4	49.5	50.2	48.3	51.0	50.2	48.8	47.8
令和4年度	48.2	48.7	49.1	49.0	48.6	47.8	50.5	49.9
本年度増減	1.2	0.8	1.1	-0.7	2.4	2.4	-1.7	-2.1

### 2 中学校(上尾市全体)

#### (1) 同学年比較

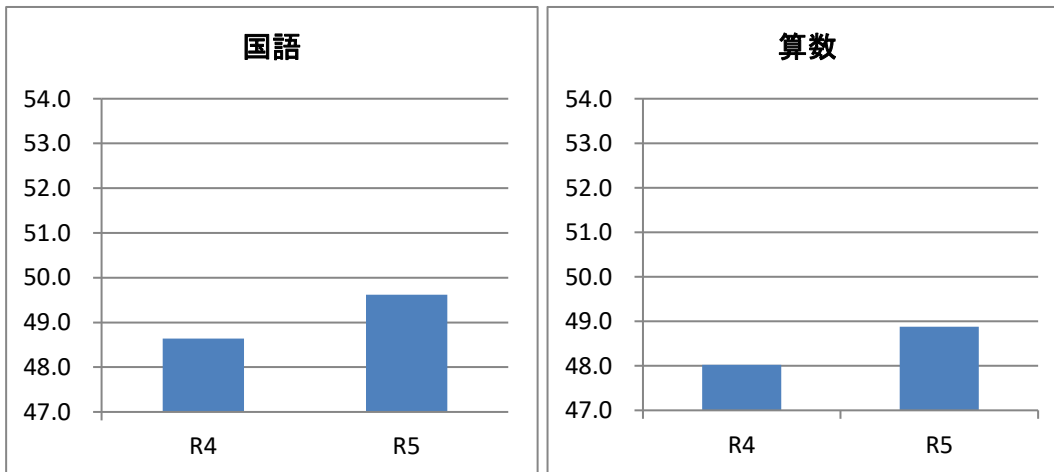
	全 体			第1学年			第2学年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
令和5年度	50.3	51.0	51.8	49.9	51.0	52.5	50.7	50.9	51.1
令和4年度	50.4	51.7	52.4	51.5	53.1	53.4	49.2	50.2	51.4
本年度増減	-0.1	-0.7	-0.6	-1.6	-2.1	-0.9	1.5	0.7	-0.3

#### (2) 同グループ比較

	第1学年→第2学年		
	国語	数学	英語
令和5年度	50.7	50.9	51.1
令和4年度	51.5	53.1	53.4
本年度増減	-0.8	-2.2	-2.3

### 3 小学校(上尾市全体)

#### (1) 同学年比較



### Ⅲ 考察

1 標準スコアの結果から ※標準スコアは全国値の正答率を50としたときの換算値

#### (1) 小学校

##### ア 同学年比較

	全 体		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
令和5年度	49.6	48.9	48.7	48.6	49.4	49.5	50.2	48.3	51.0	50.2	48.8	47.8
令和4年度	48.6	48.0	48.2	48.7	49.1	49.0	48.6	47.8	50.5	49.9	46.8	44.7
本年度増減	1.0	0.9	0.5	-0.1	0.3	0.5	1.6	0.5	0.5	0.3	2.0	3.1

##### イ 同グループ比較

	第2学年→第3学年		第3学年→第4学年		第4学年→第5学年		第5学年→第6学年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
令和5年度	49.4	49.5	50.2	48.3	51.0	50.2	48.8	47.8
令和4年度	48.2	48.7	49.1	49.0	48.6	47.8	50.5	49.9
本年度増減	1.2	0.8	1.1	-0.7	2.4	2.4	-1.7	-2.1

同学年比較では第2学年の算数を除いて、すべての学年、教科で昨年度を上回った。また、同グループ比較では、第4学年の算数、第6学年の国語、算数を除いた学年、教科で伸びが見られた。なお、第4学年国語、第5学年の国語と算数では、標準スコアが50を上回った。昨年度よりも数値を伸ばした学年、教科については、学力向上プランや学力調査結果等を活用するなどして授業改善、学習内容の習熟を図った取組が結果に表れたと考えられる。

#### (2) 中学校

##### ア 同学年比較

	全 体			第1学年			第2学年		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
令和5年度	50.3	51.0	51.8	49.9	51.0	52.5	50.7	50.9	51.1
令和4年度	50.4	51.7	52.4	51.5	53.1	53.4	49.2	50.2	51.4
本年度増減	-0.1	-0.7	-0.6	-1.6	-2.1	-0.9	1.5	0.7	-0.3

##### イ 同グループ比較

	第1学年→第2学年		
	国語	数学	英語
令和5年度	50.7	50.9	51.1
令和4年度	51.5	53.1	53.4
本年度増減	-0.8	-2.2	-2.3

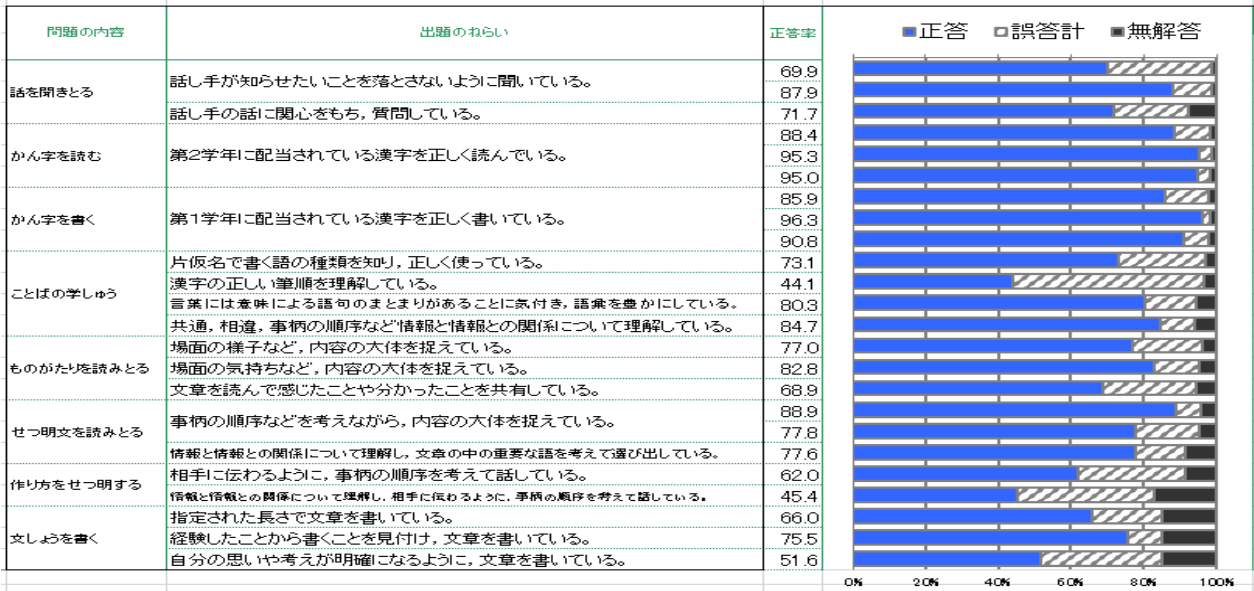
同学年比較では第2学年の国語と数学を除くすべての学年、教科で昨年度の結果を下回った。また、同グループ比較では、すべての教科で伸びが見られなかった。なお、標準スコアについては、第1学年の国語を除いて標準スコアが50を上回っており、基礎的・基本的な学力は定着していると考えられる。

## 2 各問題の内容ごとの正答率の結果から

### (1) 小学校

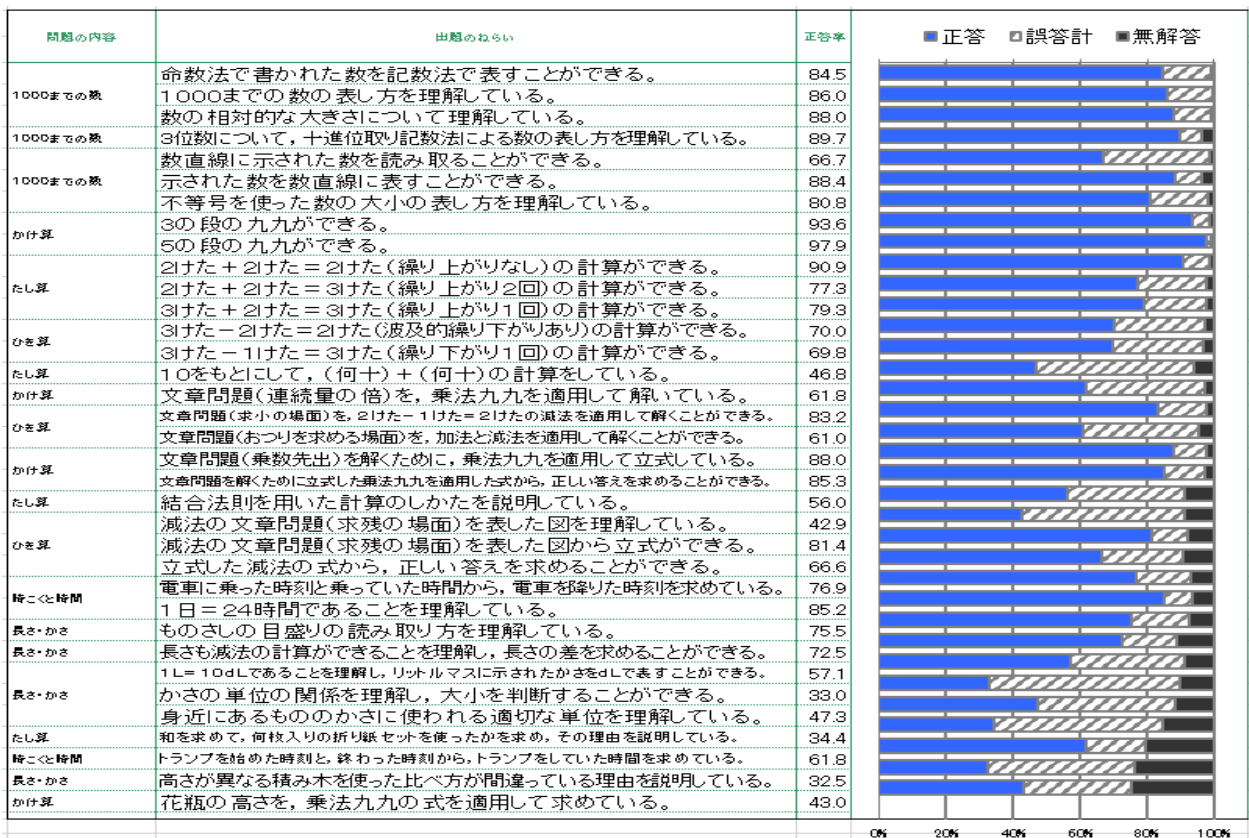
#### ア 第2学年

#### 【国語】



情報と情報との関係について理解し、相手に伝わるように事柄の順序を考えて話すことに課題がある。指導に当たっては、行動や経験の時間的な順序、物事や対象を説明したり紹介したりする際の事柄の順序、話の構成に関わる順序などを考えられるように指導することが重要である。

#### 【算数】



かさの単位の関係を理解し、大小関係を判断することに課題がある。具体物を用いるなどして、かさの単位の関係を正確に理解し、その大小関係を根拠をもって説明することができるようにすることが重要である。

イ 第3学年

【国語】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■ 正答 □ 誤答計 ■ 無解答
話し合いの内ようを聞き取る	話し手が伝えたいことの中心を捉えている。	77.7	
	話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	71.9	
	司会の役割を果たしながら話し合い、意見の共通点に着目して、考えをまとめている。	34.5	
漢字を読む	第3学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	95.5	
		93.2	
		85.0	
漢字を書く	第2学年に配当されている漢字を正しく書いている。	90.9	
		56.7	
		84.9	
言葉の学習	漢字の音読みと訓読みについて理解している。	44.4	
	様子や行動を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	88.4	
	ローマ字で表記されたものを正しく読んでいる。	68.4	
	国語辞典の使い方を理解している。	73.3	
物語の内ようを読み取る	登場人物の様子について、叙述を基に捉えている。	90.2	
	登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	86.6	
	文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。	77.1	
せつ明文の内ようを読み取る	叙述を基に文章の内容を捉えている。	40.7	
	叙述を基に段落の内容を捉えている。	72.1	
話し合いをもとに話を聞く	情報を意識し、集めた材料を比較したり分類したりして、必要な事柄を選んでいる。	24.0	
	情報と情報との関係について理解し、中心となる語や文を見付けて要約している。	48.5	
	情報と情報との関係について理解し、自分の考えを理由を挙げながら話している。	48.3	
文章を書く	指定された長さで文章を書いている。	57.1	
	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	51.3	
	自分の考えとそれを支える理由や事例を明確にして文章を書いている。	60.8	
	内容の中心を明確にし、自分の考えを書いている。	60.2	

情報と情報との関係について理解し、中心となる語や文を見付けて要約することに課題がある。指導に当たっては、段落の中心となる語や文を前後の段落と関連させて考えることや、文章の構成に着目して考えさせていくことが重要である。

【算数】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■ 正答 □ 誤答計 ■ 無解答
10000より大きい数	千万の位までについて、十進位取り記数法による数の表し方を理解している。	89.7	
	数の相対的な大きさについて理解している。	80.7	
	100倍した数を理解している。	78.2	
10000より大きい数	数直線に示された数の読み取り方を理解している。	88.0	
かけ算	2けた×1けた=3けたの計算ができる。	72.7	
	3けた×1けた=4けたの計算ができる。	69.5	
わり算	2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	83.3	
	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	68.8	
たし算・ひき算	3けた+3けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	80.3	
	4けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	66.2	
かけ算	乗法のきまり(分配法則)を理解している。	75.9	
かけ算	文章問題を解くための乗法の式を選ぶことができる。	83.3	
わり算	文章問題を解くために除法の立式をしている。	66.2	
わり算	文章問題を解くために立式した除法の式から、あまりの処理をして、正しい答えを求めている。	50.3	
わり算	除法の式に合った文章問題(35÷7の場合)を選ぶことができる。	82.7	
わり算	包含除の文章問題を図に表している。	64.7	
わり算	式から何を求める問題になるかを選ぶことができる。	63.6	
時ごとと時間	時間の単位の間隔を理解し、分と秒を秒に直すことができる。	84.0	
長さ 重さ	身近にあるものの時間を推察して、適切な単位を使うことができる。	68.8	
	道のりの意味を理解し、地図から道のりを読み取って、計算で道のりを求めることができる。	63.1	
長さ 重さ	身近にあるものの長さを推察して、適切な単位を使うことができる。	72.1	
長さ 重さ	はかりの目盛りの読み方を理解している。	90.0	
長さ 重さ	身近にあるものの重さを推察して、適切な単位を使うことができる。	78.3	
円と球	円の中心とコンパスの使い方を理解している。	77.5	
円と球	球の切り口が円になることを理解している。	75.4	
円と球	コンパスで同じ長さを測りることができることを理解し、長さの見当をつけることができる。	71.8	
かけ算	60×3の計算のしかたを、10の何個分かをもとに説明している。	41.6	
かけ算	1を用いて1つの式に示した2つの数の累乗について、式の乗数を増やして結びつけて説明している。	63.6	
わり算	余りのある除法の答えの確かめ方を説明している。	27.6	
時ごとと時間	ある時刻から一定時間後の時刻を求めることができる。	58.0	
わり算	こうすけさんの順番と1班あたりの人数から、こうすけさんが何班になったかを説明している。	21.0	
円と球	円の半径から、長方形のプレートの横の辺の長さを求めることができる。	48.2	

余りのある除法の答えの確かめ方を説明することに課題がある。(割る数)×(商)+ (余り)が、割られる数になることを式を示しながら理解させるとともに、繰り返し指導することが重要である。また、身近な数学的事象を言葉や数、式などを用いながら表現する力の向上が求められる。



ウ 第4学年

【国語】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 ■誤答計 ■無解答
話し合いの内ようを聞き取る	話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	59.5	
	司会の役割を果たしながら話し合っている。	54.8	
	司会の役割を果たしながら話し合い、意見の相違点に着目している。	52.7	
漢字を読む	第4学年に担当されている漢字を正しく読んでいる。	80.5	
		95.8	
漢字を書く	第3学年に担当されている漢字を正しく書いている。	95.0	
		71.1	
言葉の学習	主語と述語との関係について理解している。	64.7	
	連体修飾語について理解している。	59.1	
	ことわざの意味を知り、正しく使っている。	87.6	
	漢字辞典の使い方を理解している。	68.5	
	様子を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	94.4	
物語の内ようを読み取る	登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	93.0	
	文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。	70.7	
説明文の内ようを読み取る	叙述を基に段落相互の関係を捉えている。	68.4	
	叙述を基に文章の内容を捉えている。	55.3	
	情報と情報との関係について理解し、中心となる語や文を見付けて要約している。	51.4	
調べて分かったことを発表する	相手に伝わるように、話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。	33.2	
	情報と情報との関係について理解し、理由や事例などを挙げながら話している。	80.6	
文章を書く	指定された長さで文章を書いている。	29.4	
	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	56.7	
	内容の中心を明確にし、事実を伝える文章を書いている。	43.1	
	内容の中心を明確にし、事実と自分の考えを書いている。	53.1	
		35.3	

情報と情報との関係について理解し、理由や事例などを挙げながら話すことに課題がある。指導に当たっては、相手が知らないことについて丁寧に理由付けしたり、相手にとって理解しやすい事例を挙げたりするなど、相手のことを踏まえて理由や事例を選ぶよう指導することが重要である。

【算数】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 ■誤答計 ■無解答
億と兆・がい数の表し方	命数法で書かれた数の記数法での表し方を理解している。	67.1	
	10分の1にした数を求めることができる。	75.9	
	数直線上に示された大きい数の読み取り方を理解している。	80.9	
小数	小数の大小比較ができる。	87.0	
	小数を用いて重さの単位換算ができる。	22.2	
億と兆・がい数の表し方	上から2けたの概数の表し方を理解している。	70.7	
	概数に対応する数の範囲を理解している。	72.0	
計算のきまり	計算のきまりを使って、( )のある式の計算ができる。	83.5	
わり算	3けた÷1けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	65.1	
	3けた÷2けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	56.7	
小数	小数第一位+小数第二位の計算ができる。	80.8	
	小数第二位-小数第二位の計算ができる。	63.4	
わり算	除法の筆算に出てくる数の意味を理解している。	50.7	
わり算	文章問題を解くために立式した2けた÷1けた=2けた(余りあり)の式と計算結果から、余りの処理をして正しい答えを求めることができる。	78.5	
小数	示された考えをもとに、数の相対的な大きさをを使って、小数の減法を整数の減法に直している。	22.0	
簡単な場合についての割合	基準量を求める除法の文章問題を表した図を選ぶことができる。	73.2	
	基準量を求める除法の文章問題に合った立式ができる。	64.1	
計算のきまり	2つの数量の関係を、もとの大きさの何倍になったかを考えて比べている。	52.5	
	計算のきまりを理解し、式に合った文章問題を選んでいく。	59.6	
計算のきまり	計算のきまりを理解し、求め方の図にあった式を選んでいく。	84.5	
	分配法則を用いて計算している。	45.1	
角の大きさ	分度器の中に示された角の大きさの読み取り方を理解している。	45.1	
	角の性質がわかり、2直線が交わってできる角の大きさを計算で求めている。	74.6	
	示された考えをもとに、180°より大きい角を求めている。	62.8	
垂直・平行と四角形	平行な直線の性質を理解している。	59.7	
	四角形の対角線の性質を理解している。	70.3	
折れ線グラフ	ひし形の作図ができる。	54.8	
	折れ線グラフの縦軸の1目もりの大きさを理解している。	57.9	
わり算	折れ線グラフを正しく読み取っている。	57.6	
	問題を算数化し、折れ線グラフと棒グラフをもとに、目的にあう月を求めている。	51.9	
	除法の性質を理解し、工夫した計算のしかたを説明している。	18.6	
		25.9	

単位換算、小数の計算、グラフの読み取りにそれぞれ課題がある。単位の意味を正しく理解すること、数のまとまりに着目し小数を整数に換算して正しく計算できるようにすること、グラフが何を表しているのかを言葉で正しく書かせることがそれぞれ重要である。



## エ 第5学年

### 【国語】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 □誤答計 ■無解答
話し合いの内容を聞き取る	話の内容を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	82.0	
	互いの立場を明確にしながらか計画的に話し合っている。	86.7	
	互いの立場を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げている。	50.0	
漢字を読む	第5学年に担当されている漢字を正しく読んでいる。	97.9	
		89.4	
漢字を書く	第4学年に担当されている漢字を正しく書いている。	95.6	
		66.9	
言葉の学習	漢字の由来について理解している。	49.2	
	連用修飾語について理解している。	19.0	
	敬語について理解し、正しく使っている。	85.4	
	思考に関わる語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	96.2	
物語の内容を読み取る	文章の中で、文脈に沿った漢字を適切に使っている。	55.2	
	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	85.5	
説明文の内容を読み取る	文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。	76.0	
	叙述を基に文章の内容を捉えている。	70.2	
ポスターを作る	文章全体の構成を捉えている。	80.3	
	情報と情報との関係について理解し、文章の情報を整理している。	76.8	
	目的や意図に応じて、書き表し方を工夫している。	37.8	
文章を書く	情報と情報との関係について理解し、目的に応じて、文章を簡単に書いている。	79.6	
	指定された長さで文章を書いている。	54.9	
	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	59.7	
	自分の意見を明確にして書いている。	61.8	
	自分の意見を支える理由を明確にして書いている。	81.9	
		71.6	

連用修飾語についての理解に課題がある。指導に当たっては、文を構成する語句に着目させ、「何を」や「いつ・どこで・どのように」などに当たる語句と、「～する」などに当たる語句との関係を明確にし、文の中での語句と語句の係り方について理解させていくことが重要である。

### 【算数】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 □誤答計 ■無解答
整数のなかま分け	偶数について理解している。	86.3	
	最大公約数について理解し、それを求めることができる。	73.0	
	最小公倍数を適用して問題を解決している。	62.3	
分数と小数	小数を分数の形に直すことができる。	84.0	
	整数÷整数の商を分数で表すことができる。	68.1	
小数のかけ算・わり算	分数の分子と分母に同じ数を乗除してできる分数は、もとの分数と同じ大きさであることを理解している。	61.6	
	小数第一位×小数第一位(純小数同士の乗法)の計算ができる。	62.1	
分数のたし算・ひき算	小数第一位×小数第二位(被乗数に空白あり)の計算ができる。	50.8	
	小数第二位÷小数第一位=小数第一位の計算ができる。	63.9	
小数のかけ算・わり算	真分数+真分数=真分数で、分母どうしをかける通分をする計算ができる。	78.3	
	帯分数-真分数=真分数で、片方の分母にそろえる通分をする計算(約分あり)ができる。	61.2	
小数のかけ算・わり算	帯分数+真分数=真分数で、片方の分母にそろえる通分をする計算(約分あり)ができる。	61.2	
	小数の乗法と除法において、乗数による被乗数と積、除数による被除数と商の大小関係を理解している。	47.1	
小数のかけ算・わり算	小数の乗法でも分配法則が成り立つことを理解している。	48.9	
	図を見て、小数倍の文章問題(純小数倍、比較量を求める)を解くために乗法の立式をしている。	55.1	
小数のかけ算・わり算	図を見て、小数倍の文章問題(何倍かを求める)を解くために除法の立式をしている。	72.5	
	示された除法の式の意味を理解している。	34.0	
体積	示された除法の式の意味を理解している。	34.0	
	小数の第一位×小数の第一位の乗法の式に合った文章問題を選んでいる。	51.8	
図形の角	小数の除法(小数÷純小数)の文章問題を図に表している。	44.8	
	図を使って、小数の除法の文章問題に合った式を選んでいる。	47.4	
合同	立方体の体積を求める式を理解している。	54.1	
	直方体を組み合わせた形の体積を求めることができる。	60.2	
合同	三角形の3つの角の和を理解し、2つの角の大きさから残りの角の大きさを求めることができる。	76.2	
	四角形の4つの角の和を理解し、3つの角の大きさから残りの角の大きさを求めることができる。	71.9	
平均	既習の四角形について、対角線で分割した三角形を合同の観点でとらえ直している。	54.4	
	3辺の長さを使って、合同な三角形を作図することができる。	83.6	
単位量あたりの大きさ、比例	比例の除法を理解し、一方の値に対応する他方の値を求めることができる。	87.6	
	1人あたりのたのみの数やたのみ1枚あたりの人数を求めて、どちらの部屋がこんでいるのかを説明している。	22.0	
平均	単位量あたりの大きさから、大人の人数を求めることができる。	22.9	
	値に0があり、答えが小数になる分離量の平均を求めることができる。	72.4	
平均	走る距離と歩幅の平均から、ある距離を走るときにおよそ何歩かかるかを求めている。	36.3	
	問題の場面を理解し、4日間に走った道のりの平均から、2週間に走ると考えられる道のりを求めている。	22.2	

2つの数量の関係をもとに事象を説明することや、表を用いて道のりの平均を求めることに課題がある。2つの異なる数量の関係から割合を算出し、その割合が何を意味しているのかを理解することが重要である。また、平均の計算方法を式を書きながら計算できるように指導することが重要である。

才 第6学年

【国語】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 ■誤答計 ■無解答
インタビューの内容を読み取る	話の内容を捉えている。	94.5	
	意図に応じて、質問を工夫している。	80.1	
	自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えている。	46.1	
漢字を読む	第6学年に該当されている漢字を正しく読んでいる。	91.3	
		92.3	
漢字を書く	第5学年に該当されている漢字を正しく書いている。	80.7	
		49.3	
言葉の学習	三字の熟語の成り立ちについて理解している。	56.3	
	文章の中で、文脈に沿った漢字を適切に使っている。	85.0	
	敬語について理解し、正しく使っている。	20.1	
	文と文との接続の関係を理解している。	50.6	
	語句の由来に関心をもち、和語、漢語、外来語について理解している。	60.4	
物語の内容を読み取る	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	75.8	
	人物像を具体的に想像している。	85.6	
	文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。	89.5	
説明文の内容を読み取る	文章全体の構成を捉えて、要旨を把握している。	35.8	
	叙述を基に文章の内容を捉えている。	60.5	
	情報と情報との関係について理解し、文章の情報を整理している。	51.5	
ポスターを作る	目的や意図に応じて、書き表し方を工夫している。	74.2	
	情報と情報との関係について理解し、目的に応じて、文章を簡単に書いている。	46.4	
文章を書く	指定された長さで文章を書いている。	63.2	
	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	63.5	
	自分の意見とその理由を明確にして書いている。	76.1	
	予想される反論とそれに対する意見を書いている。	46.2	

敬語の理解と活用及び説明文の構成や要旨を把握することに課題がある。敬語については、使用する場面を具体的にイメージするなどして言葉の意味や使い方を理解することが必要である。説明文の構成や要旨を把握することについては、説明文を構成するまとまりの役割について理解することや、各段落の重要な部分を読み取るために筆者の主張や前後の段落との関係に着目させることが重要である。

【算数】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 ■誤答計 ■無解答
分数のかけ算・わり算	逆数について理解している。	81.9	
分数のかけ算・わり算	分数の乗数、除数の大きさから、積、商と被乗数、被除数の大小を判断することができる。	56.1	
分数のかけ算・わり算	真分数×整数(約分なし)の計算ができる。	87.1	
	整数×真分数(約分1回)の計算ができる。	87.4	
	真分数×真分数(約分1回)の計算ができる。	78.2	
	真分数÷真分数(約分なし)の計算ができる。	77.8	
	真分数÷帯分数(約分2回)の計算ができる。	75.9	
分数のかけ算・わり算	真分数÷真分数×仮分数の計算ができる。	72.2	
	基準量が分数の場合において、分数倍の比較量を求めることができる。	66.5	
分数のかけ算・わり算	比較量、基準量が分数の場合において、比較量が基準量の何倍になるかを求める式を選ぶことができる。	46.0	
	分数の除法の文章問題にあった図を選ぶことができる。	81.7	
文字と式	分数の除法の文章問題にあった式を選ぶことができる。	54.7	
	文字を使って、2つの数量の関係を1つの式に表している。	75.2	
文字と式	2つの文字を使って表された式で、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。	67.0	
	文字を使った式が表す場面を選んでいる。	73.4	
面積と体積	直径が与えられた円の面積を求める式を理解している。	87.1	
	角柱の体積を求めることができる。	70.4	
面積と体積	円と三角形を組み合わせた図形の面積の求め方を示した図から、その求め方にあう式を選んでいる。	79.2	
	点対称な図形の対応する辺について理解している。	87.0	
図形な形	線対称な図形について理解し、作図することができる。	93.9	
	図形の拡大図について理解している。	93.1	
拡大図と縮図	拡大図の性質を理解し、対応する辺の長さを求めることができる。	90.1	
	縮図を使って実際の長さを求めている。	79.6	
比と比の値	等しい比について理解している。	49.9	
	比の値について理解している。	60.7	
	比を使って、全体の量から一方の量を求めている。	64.4	
分数のかけ算・わり算	比を使って、一方の量から全体の量を求めている。	38.0	
	分数の計算でも、分配法則が成り立つことを理解している。	65.8	
	分数のわり算を、被除数と除数に同じ数をかけて、整数のわり算にして計算する方法を説明している。	12.9	
図形な形	線対称について理解し、示された方法で図形をつくることができるかどうかを説明している。	44.6	
	点対称な図形の対称の中心から対応する2つの点までの長さについて理解している。	85.1	
	線対称と点対称について理解し、既習の図形から線対称でも点対称でもある図形を選んでいる。	41.9	

(整数) ÷ (分数) の計算に課題がある。除法は乗法にして計算できることを、途中式を書きながら繰り返し練習することが求められる。また、逆数について正しく理解することが重要である。

(2) 中学校  
ア 第1学年

【国語】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 □誤答計 ■無解答
話し合いの内容を聞き取る	必要に応じて記録しながら話の内容を捉えている。	92.7	
	自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている。	88.4	
	話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	87.3	
漢字を読む	第1学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。	57.2	
		72.9	
		90.4	
漢字を書く	小学校で学習した漢字を正しく書いている。	43.2	
		55.5	
		83.9	
文法・語句に関する事項	文節について理解している。	53.4	
	単語について理解している。	41.7	
	歴史的仮名遣いについて理解している。	24.3	
説明的な文章の内容を読み取る	ことわざについて理解している。	52.0	
	文章の内容について叙述を基に捉えている。	49.6	
	情報と情報との関係について理解し、必要な情報に着目して、内容を解釈している。	43.4	
文学的な文章の内容を読み取る	文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。	65.2	
	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	76.2	
	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものとしている。	84.3	
調べたことをもとにレポートを書く	表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	68.6	
	書く内容の中心が明確になるように、文章の構成を考えている。	57.9	
	読み手の立場に立って、文章を整えている。	73.7	
文章を書く	情報と情報との関係について理解し、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫している。	34.5	
	指定された長さで文章を書いている。	58.7	
	2段落構成で文章を書いている。	56.8	
	読み取った内容を明確にして書いている。	42.4	
	自分の考えを明確にして書いている。	53.9	

歴史的仮名遣いの理解について課題がある。指導に当たっては、歴史的仮名遣いの読み方の決まりについて理解すること、教師が範読をする際に歴史的仮名遣いの部分を読むスピードに変化をつけて生徒に読み方を意識させること、単独の文字だけでなく単語で理解させることなどが重要である。

【数学】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 □誤答計 ■無解答
正の数・負の数	負の数の大小関係について理解している。	54.9	
	絶対値について理解している。	87.5	
	基準をもとに、正負の数を使って貸し出し冊数の差を求める式を選ぶことができる。	44.5	
	素因数分解について理解している。	53.6	
	正負の数の減法ができる。	75.8	
	正負の数の除法ができる。	66.5	
文字式	累乗を含む正負の数の乗法ができる。	69.9	
	1次式の減法ができる。	45.6	
文字式	文字式の表し方を理解している。	13.4	
1次方程式	数量の関係を不等式で表すことができる。	71.3	
1次方程式	1次方程式の等式の性質について理解している。	77.5	
1次方程式	簡単な1次方程式を解くことができる。	74.5	
1次方程式	分数を含む1次方程式を解くことができる。	40.4	
1次方程式	比例式を解くことができる。	53.6	
比例・反比例	具体的な事象における数量の関係をとらえ、その関係を比例式で表すことができる。	42.7	
	文章問題を解くための比例式を立式し、答えを求めることができる。	44.9	
	座標平面上の点の座標について理解している。	90.7	
比例・反比例	反比例の表から、yをxの式で表すことができる。	68.5	
	比例の関係にある1組のxとyの値から、yをxの式で表すことができる。	42.2	
	反比例の関係を式に表し、xの値に対応したyの値を求めることができる。	54.8	
比例・反比例	比例の式から、そのグラフをかくことができる。	49.3	
	具体的な事象とグラフを関連付けて読み取り、もっとも重さが軽いくぎを表したグラフを選ぶことができる。	63.5	
比例・反比例	具体的な事象の数量関係が反比例であることをもとに、ある視力のすき間の長さを求めることができる。	53.9	
平面図形	垂直な2直線の関係を表す記号について理解している。	83.9	
平面図形	平行移動だけで重ね合わせることができる三角形を選ぶことができる。	83.0	
	三角形を回転移動させた角度について理解している。	58.1	
1次方程式	三角形を対称移動させたときの図形を作図することができる。	67.5	
	与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、処理することができる。	63.5	
比例・反比例	与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、数量の関係を数学的に表現することができる。	26.0	
	適切な事柄を判断し、その事柄が成り立たない理由を数学的な表現を用いて説明することができる。	30.5	
比例・反比例	事象から数量の関係を見出し、関係についての的確に表現できる。	29.9	
	事象を数学的に解釈し、合計の個数の、1個の重さの違いによる差を数学的に説明することができる。	9.3	

事象を数学的に解釈し、そのグラフが何を表しているのかを考察する力に課題がある。グラフが何を表しているのかを理解するために、2つの変数を正しく理解するとともに、問われている内容を正確に理解して解決できる力を身に付けることが求められる。



【英語】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 ■誤答計 ■無解答
リスニング(内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(行動とスポーツ)	83.4	
	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(否定の命令文)	94.3	
	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(人物の紹介)	97.5	
リスニング(対話文の応答)	対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に回答している。(ギターを上手にひけるかをたずねられて)	41.8	
	対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に回答している。(公園で何をするかをたずねられて)	53.3	
	対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に回答している。(兄はテニスが得意だと言われて)	80.5	
リスニング(さまざまな英文の聞き取り)	日常的な話題について聞き、必要な情報を把握している。	67.0	
リスニング(対話文の応答)	対話から必要な情報を聞き取り、資料をもとに英語で答えている。	24.0	
	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(be動詞の疑問文と答えの文)	85.0	
	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(前置詞+代名詞の目的格)	64.3	
語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(疑問詞who)	80.3	
	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(主語に応じたbe動詞)	47.6	
	英文の情報を聞き取り、その内容を理解している。	91.6	
語彙の知識・理解	メールを読み、必要な情報を把握して適切なチケットを選んでいる。	90.8	
	メールを読み、要点を捉えて相手の意向に適切に応じている。	49.4	
	メールを読み、要点を捉えて相手の意向に適切に応じている。	85.1	
さまざまな英文の読み取り	対話を読み、対話の流れと時刻表から、必要な情報を把握して文脈に応じた内容を判断している。	61.2	
	メールを読み、代名詞themが指す内容を理解している。	41.4	
	メールを読み、その概要を捉えている。	43.3	
長文の読み取り	メールを読み、その要点を捉えている。	26.2	
	メールから必要な情報を聞き取り、その内容をふまえて返信している。	58.0	
	文の語順を理解し、正確に書いている。(命令文)	17.8	
単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いている。(主語が3人称単数の一般動詞の疑問文)	51.6	
	文の語順を理解し、正確に書いている。(whatの疑問文)	62.8	
	文の語順を理解し、正確に書いている。(canの否定文)	54.4	
場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(whoseを使って持ち主をたずねる)	67.3	
	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(whatを使って好きな動物をたずねる)	23.6	
	自分の家にあるお気に入りのものについて、相手に伝わるように書いている。	38.7	
3文以上の英作文	自分の家にあるお気に入りのものについて、相手に伝わるように書いている。	62.5	
	自分の家にあるお気に入りのものについて、具体的な説明を、相手に伝わるように書いている。	51.5	
	自分の家にあるお気に入りのものについて、まとまった内容で紹介する英文を、相手に伝わるように書いている。	40.7	

長文から必要な情報を読み取り、その内容をふまえて返信するために、適切な語を選ぶことに課題がある。指導に当たっては、繰り返し用いられている語句や、同じ内容を言い換えている表現、文章中の問いかけなどを手掛かりにして、最も大切な語句や文を選ぶ活動を行うことが大切である。

イ 第2学年

【国語】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■正答 ■誤答計 ■無解答
話の内容を聞き取る	論理の展開に注意して、話し手の考えを聞いている。	91.2	
	資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。	85.1	
	論理の展開に注意して、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	49.8	
漢字を読む	第2学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。	76.5	
	漢字を正しく読んでいる。	97.5	
	漢字を正しく読んでいる。	97.9	
漢字を書く	小学校で学習した漢字を正しく書いている。	58.7	
	漢字を正しく書いている。	70.1	
	漢字を正しく書いている。	92.7	
文法・語句に関する事項	文の成分について理解している。	89.2	
	行書の特徴について理解している。	48.3	
	現代語訳を手掛かりに古典を読んでいる。	91.8	
説明的な文章の内容を読み取る	歴史的仮名遣いについて理解している。	58.0	
	故事成語について理解している。	60.8	
	文章全体と部分との関係に注意しながら内容を捉えている。	60.4	
文学的な文章の内容を読み取る	情報と情報との関係について理解し、目的に応じて必要な情報を整理しながら内容を解説している。	61.1	
	文章全体の中における段落の役割について捉えている。	65.9	
	登場人物の設定の仕方を捉えている。	85.4	
調べたことをもとにレポートを書く	文章の表現の効果について考えている。	73.2	
	文章を読んで考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを深めている。	80.8	
	情報と情報との関係について理解し、読み手の立場に立って、文章をまとめている。	44.5	
文章を書く	伝えたいことが分かりやすく伝わるように、文章の構成を工夫している。	74.4	
	情報と情報との関係について理解し、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	55.9	
	指定された長さで文章を書いている。	52.5	
文章を書く	2段落構成で文章を書いている。	55.5	
	読み取った内容を明確にして書いている。	48.2	
	自分の考えを明確にして書いている。	47.2	

指定された長さで文章を書くなど、文章を書くことに課題があり、無回答率も高い。指導に当たっては、それぞれの段落に書く内容を明確にするなどして文章を書かせたり、どのように段落を設けるかや設けた段落をどのような順序で展開するかなどを考えさせたりすることが重要である。

【数学】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■ 正答 ■ 誤答計 ■ 無解答
式の計算	2つの文字を含む式について、数を代入して式の値を求めることができる。 等式を変形して、式をある文字について解くことができる。	70.2 53.4	
式の計算	多項式の同類項をまとめる計算ができる。 単項式の乗法と除法ができる。 分数を含む多項式の計算ができる。	69.5 42.4 40.0	
連立方程式	加減法の原理を理解し、それを使って連立方程式を解くことができる。 代入法の原理を理解し、それを使って連立方程式を解くことができる。 $A=B=C$ の形の方程式を解くことができる。	71.8 61.9 57.1	
連立方程式	連立方程式を利用して、文章問題を解くことができる。	58.6	
連立方程式	与えられた文章問題に対して、適切な連立方程式を立式することができる。	21.7	
1次関数	1次関数の関係を表す表から、傾きや切片の値の正負を判断し、正しいグラフを選ぶことができる。	55.6	
1次関数	1次関数の関係を表す式から、 $x$ と $y$ の値を示した表を選ぶことができる。	50.8	
1次関数	1次関数の式から、グラフをかくことができる。	66.4	
1次関数	1次関数の式について、 $x$ の増加量から $y$ の増加量を求めることができる。	63.3	
1次関数	1次関数 $y=ax+b$ のグラフにおける $b$ について、正しく説明しているものを選ぶことができる。 2点の座標から、1次関数の式を求めることができる。	66.2 59.6	
1次関数	ある直線に平行であること、1点の座標から1次関数の式を求めることができる。	55.8	
1次関数	$X$ 軸に平行な直線の式を選ぶことができる。	38.8	
1次関数	2つの1次関数のグラフの交点の座標を求めることができる。	41.9	
1次関数	水そうに入れる水の高さ(深さ)と時間との関係をグラフに表し、読み取ることができる。	26.8	
1次関数	ある1次関数のグラフと $x$ 軸、 $y$ 軸との交点からできる三角形について、面積を求めることができる。	40.4	
図形の性質	図から同位角や錯角について正しく説明しているものを選ぶことができる。	56.4	
図形の性質	平行線と同位角、錯角の関係や三角形の内角、外角の性質について理解し、角の大きさを求めることができる。	87.9	
図形の性質	多角形の外角の和について理解し、角の大きさを求めることができる。	60.3	
証明	証明の必要性和意味を理解し、正しい説明を選ぶことができる。	70.4	
証明	仮定の指す内容について理解している。	56.9	
証明	三角形の合同条件について理解している。	78.0	
連立方程式	連立方程式を解く過程を、事象に即して解釈することができる。	45.3	
連立方程式	連立方程式を解く過程を振り返り、事後に即して解釈し、数学的に説明することができる。	8.4	
1次関数	かかる費用の求め方を理解し、10か月使用する場合にかかる費用を求めることができる。	50.3	
1次関数	グラフの切片が表す数量を指摘することができる。	42.5	
1次関数	何か月使えばLED電球の方がお得かの求め方を説明することができる。	10.0	

連立方程式を数学的に説明することに課題がある。2つの変数が何を表しているのかを正しく理解することが重要である。また、2元1次方程式が2つ存在する理由が正しく説明できるよう、日々の授業で触れていくことが求められる。

【英語】

問題の内容	出題のねらい	正答率	■ 正答 ■ 誤答計 ■ 無解答
リスニング(内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(現在している行動)	70.0	
リスニング(内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(人の様子と時)	96.4	
リスニング(内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(～がある(いる)位置の表し方)	76.2	
リスニング(対話文の応答)	対話を聞き、その意味を理解して適切に応答している。(相手の週末の予定を聞いて)	58.4	
リスニング(対話文の応答)	対話を聞き、対話の概要を捉えて適切に応答している。(本を読む時間が無い理由をたずねられて)	63.2	
リスニング(対話文の応答)	対話を聞き、対話の概要を捉えて適切に応答している。(何時に寝たのかとたずねられて)	64.7	
リスニング(さまざまな英文の聞き取り)	日常的話題について聞き、要点を捉えている。	34.1	
リスニング(対話文の応答)	対話から必要な情報を聞き取り、資料をもとに英語で答えている。	17.4	
リスニング(対話文の応答)	英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを書いている。	51.7	
語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(疑問詞where)	83.2	
語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(be動詞の過去形)	35.8	
語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(助動詞must)	74.3	
語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(動名詞)	55.1	
語彙の知識・理解	対話文の情報を正しく読み取り、その内容を理解している。	90.6	
語彙の知識・理解	対話文の情報を正しく読み取り、その内容を理解している。	81.7	
さまざまな英文の読み取り	英文を読み、概要を捉えて適切なスライドを選んでいる。	29.5	
さまざまな英文の読み取り	対話を読み、対話の流れと資料から、必要な情報を把握して適切な料金を判断している。	59.9	
さまざまな英文の読み取り	対話を読み、対話の流れと資料から、必要な情報を把握して文脈に応じた内容を判断している。	52.4	
さまざまな英文の読み取り	対話を読み、対話の流れと資料から、必要な情報を把握して文脈に応じた内容を判断している。	41.5	
長文の読み取り	メールを読み、下線部thereが指す内容を理解している。	63.8	
長文の読み取り	メールを読み、その内容を理解している。	36.6	
長文の読み取り	メールを読み、その要点を捉えている。	9.7	
長文の読み取り	メールを読み、その要点を捉えて自分の考えを書いている。	9.7	
単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いている。(不定詞の形容詞的用法)	24.0	
単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いている。(接続詞ifの文)	48.6	
単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いている。(there isの疑問文)	20.2	
単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いている。(don't have toの文)	51.0	
場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(whenを使って時をたずねる)	19.0	
場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(相手に、自分の持物を貸ってよいと伝える)	40.8	
場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(相手に、自分の持物を貸ってよいと伝える)	60.0	
3文以上の英作文	自由な時間にする好きなことについて、相手に伝わるように書いている。	54.6	
3文以上の英作文	自由な時間にする好きなことについて、まとまった内容で紹介する英文を、相手に伝わるように書いている。	43.1	

長文を読み取り、その要点を捉えて自分の考えを書くことに課題がある。要点を捉えるための指導に当たっては、文章全体を通して読み、複数の情報の中から、場面や状況に応じて、書き手がもっとも伝えたいことは何かを判断する活動を行うことが重要である。また、読んだことをもとに、自分の考えなどを話したり書いたりして表現するなど、領域を統合した言語活動を行うことが重要である。

## IV まとめ

### (1) 成果

小学校では、国語における漢字の読み書きや、算数における四則計算の技能についての問題で正答率が高い。このことは、各校で作成されている「学力向上プラン」において、学力向上のための授業改善策として、少人数指導や習熟度別指導などの個の実態に応じた学習形態の工夫や、一部教科の教科担任制などに継続的に取り組んできた成果であると考えられる。

中学校では、国語における説明的な文章や文学的な文章の読み取り、英語における文法事項などを中心に、全国の平均正答率と同等か平均正答率を上回る問題が多く、基礎的・基本的な学力が定着していると考えられる。

### (2) 課題

小・中学校ともに、根拠や問題文の条件に沿って自分の考えを説明したり、既習の学習内容を関連付けながら解決したりする問題に誤答や無回答が多い傾向にある。

自分の考えの根拠を明確にすることや、問題の意図を解釈すること、既習事項との関連を意識しながら問題に取り組むことなどを日常の授業の中で意図的に行なうとともに、児童生徒一人一人の理解度に合わせた学習を行うことが重要であると考えられる。

### (3) 今後の取組

#### ア 学力調査結果の効果的な活用

各校では、学力調査結果を基に、児童生徒一人一人の課題を的確に把握するとともに、学力調査分析結果を効果的に活用するなど、よりきめ細やかな指導が実施できるよう授業改善を行う。

上尾市教育委員会では、学力調査結果から焦点化された課題について、具体的かつ効果的な取組が行われるよう、「学力向上プラン」の内容について精査する。さらに、学校訪問や研修会等を通じて、各校で作成された「学力向上プラン」を踏まえ、教員一人一人が学習指導の工夫・改善を図ることができるよう積極的に支援を行っていく。

#### イ 「学力向上プラン」を軸としたCAPDサイクルの確立

4月及び5月に実施される国や県の学力・学習状況調査と、12月及び1月に実施される上尾市の学力調査のそれぞれの結果に基づき、各校で作成されている「学力向上プラン」の見直しを年2回行う。定期的に「学力向上プラン」を見直すことで児童生徒の状況を的確に把握し、教育課程の編成や学習指導の工夫、改善を行うなど、課題に対して早期に改善策を講じることができるようにする。



Check	上尾市学力調査結果から、各学年の学習内容の定着の様子や取組の成果を分析する。
Act	各学年で取り組むべき課題を焦点化し、年度内に手立てを講じる。
Plan	授業改善の視点や具体的な手立てを検討し、4月から実施するプランを作成する。
Do	「学力向上プラン」に基づき、授業改善と学力向上の取組を実施する。
Check	国・県の学力調査で、自校の課題や学力の伸びを分析する。
Act	問題を解くために求められる力や学力の伸ばした取組を把握する。
Plan	学力を伸ばす手立てを検討し、10月から実施するプランを作成する。
Do	「学力向上プラン」に基づき、授業改善と学力向上の取組を実施する。